

令和7年3月分の消費生活相談の概要

- ・当センターで受けた3月の相談件数は428件〈表1〉、前年同月と比べ、59件の増加となりました。
- ・販売購入形態別では、通信販売が127件と最多、店舗購入75件、訪問販売32件が続く〈表1〉。
- ・特殊販売（店舗外販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が46件と最多、60歳代41件、50歳代29件が続いており、全ての世代で「通信販売」の件数が最多。〈表2〉
- ・商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおりです。

<表1> 相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マルチまがい取引	電話勧誘販売	ネガティブ・オプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明・無関係
令和7年3月	428	75	32	127	4	20	1	4	5	160
前年同期	369	82	21	129	2	19	0	5	1	110
増減	59	▲7	11	▲2	2	1	1	▲1	4	50
令和6年度累計	4,217	676	381	1,361	31	261	16	49	20	1,422
令和5年度累計	4,267	739	354	1,390	38	255	19	61	12	1,399
増減	▲50	▲63	27	▲29	▲7	6	▲3	▲12	8	23

※音声ガイダンス、市町村からの経由相談除く

<表2> 販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明	計
店舗購入		0	11	6	8	10	7	17	16	75
前年同期		0	8	4	6	16	10	22	16	82
増減		0	3	2	2	▲6	▲3	▲5	0	▲7
店舗外販売（特殊販売）	訪問販売	0	0	2	2	4	6	15	3	32
	通信販売	6	3	9	14	22	32	23	18	127
	マルチ・マルチまがい取引	0	3	0	0	0	1	0	0	4
	電話勧誘販売	0	2	5	2	2	2	2	5	20
	ネガティブ・オプション	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	訪問購入	0	1	0	0	1	0	0	2	4
	その他無店舗販売	0	0	0	0	0	0	3	2	5
	特殊販売全体	6	9	16	18	29	41	46	28	193
	前年同期	8	12	10	20	35	24	50	18	177
増減	▲2	▲3	6	▲2	▲6	17	▲4	10	16	

<表3> 商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	商品名等	件数	主な内容
1	商品一般	48	フィッシングメール、架空請求など
2	固定電話サービス	21	大手通信会社をかたった不審電話など
3	役務その他サービス	21	副業のサポート契約など
4	工事・建築	17	訪問による住宅リフォームなど
5	他の健康食品	16	販売方法（定期購入）など
6	基礎化粧品	14	販売方法（定期購入）など
7	不動産賃借	14	賃貸アパートの退去費用など
8	修理サービス	11	排水管のつまり修理など
9	フリーローン・サラ金	10	債務整理など
10	相談その他	8	